

三中だより

三崎中学校校歌

珠洲の海原 そよ風渡り いま朝日子の 光のうちに

玉も白たま より来る岸边 望みあふれて いそしみはげむ

我等が 三崎中学校

校訓 自治 親和 責任

学校教育目標

自ら考え

人と協働して

行動する生徒の育成



令和3年9月27日 第6号 珠洲市立三崎中学校

珠洲市立三崎中学校

検索

下校時に地震発生！短時間で全員無事の確認ができました

校長 四十住基子

9月16日（木）午後6時42分、震度5弱、マグニチュード5.2の地震が発生しました。下校時でしたので、帰宅途中の生徒の安否が最も心配でした。無事に家についたでしょうか、途中で事故にあっていないでしょうか、そんな不安が胸をよぎりました。「通学路を巡回する」という案もありましたが、辺りは真っ暗で、二次災害の恐れもあるため、情報を待ちました。5分後、津波のおそれがないことを確認し、残っていた職員で手分けをして、電話・メールで安否確認をしました。地震発生後、約30分で29人生徒全員の安否確認と、保護者への引き渡しことができました。ほっとした瞬間でした。コロナによる臨時休業中の安否確認の経験が、生かされたと思います。

自主的な安全行動&地域の方の親切で無事に帰宅できました

生徒達の行動も凛々しいものでした。学校で迎えを待っていた生徒は、地震発生時に「机の下にもぐりました」、そう職員に声を掛け、率先して身を守る行動をとりました。なんと冷静な判断力と行動力だろう、と感心しました。

さらに、後で知ったのですが、自転車で下校途中に揺れを感じ、「学校に戻ろうか、高い所へ避難しようか」と迷っていた生徒を、地域の方が「うちへいらっしゃい」と自宅へ呼び、保護者に連絡して下さったということです。その後、無事に家族に引き渡され、翌日元気に登校することができました。あなたのとっさの判断力と地域の方の親切のお蔭で無事だったのだね、と確認しました。

その他にも、自転車で帰る途中、消防団の方に声を掛けていただいたということも聞いています。近所の友だちの家用車で送迎してもらったということもありました。三崎中の生徒たちは、地域の方に見守られ、安心して毎日を過ごすことができます。ここで改めて御礼申し上げます。

東日本大震災の教訓を踏まえて、①生徒が主体的に行動する実践的な安全教育を行うこと、②防災対策や防災マニュアルを整備すること、③通学中の安全点検や見守り活動を推進することが学校に求められています。本校では学期に一度、避難訓練を行っています。今回は下校時に大地震が発生し、対応力が試されました。そして、「危険な場所から離れる→防災無線を聞く→判断に迷う場合は、地域の方に助けを求める」という行動マニュアルが確認されました。自らの命は自ら守る、本気で避難訓練を行う、そして互いに助け合う、そんな三崎中を目指しましょう。

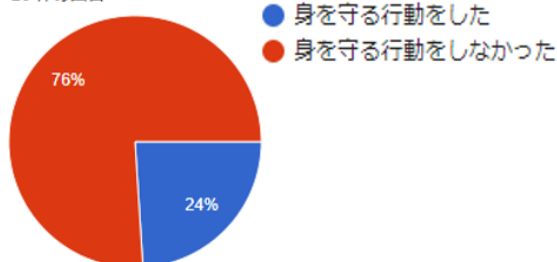
10月2日（土）総合避難訓練〔地震津波災害〕

参加しましょう。（9時～15分程度）

- ①自宅にいる場合→ 地区の「1次避難場所に避難」
- ②学校で部活動 → 避難行動をとる
- ③学校外で活動 → できる範囲で避難行動をとる

地震が発生したとき、身を守る行動をとりましたか？

25件の回答



身を守る行動をしなかった理由

- ・パニックになって動けなかったから。
- ・まあ大丈夫かなって思ったから。

第 72 回三中体育祭

9月5日（日），心配された雨も上がり，晴れわたる秋空のもと，最高のコンディションで体育祭が行われました。今年度も，コロナウィルス感染症対策を講じた競技を生徒たちが考えました。また，制限がある中，3年生を中心に生徒主体でよさこい練習するなど，さらに生徒の自主性が高まりました。大会スローガン「一人一人が主役となり29人で29る新たな三中体育祭」（3年高木幹太さん考案）にふさわしく，赤団・青団とも素晴らしいパフォーマンスを繰り広げ，見ている方々に元気を与えました。また，青団が勝利しましたが，互いに讃え合うすがすがしい姿がありました。



僕は，青団が結成されてから，団長としてみんなをまとめていけるかととても不安でした。伝えたいことをうまく言葉で伝えられなかったり，うまくまとめていけなかったりすることが多かったです。でも，みんなは文句も言わず，話をしっかり聞いて，行動してくれました。みんなが笑顔で明るい雰囲気を作ってくれていたからこそ体育祭をすごく良いものにできたと思います。体育祭は終わったけど，これからの学校行事でも29人で力を合わせて頑張りたいです。

青団団長 3年 高木 幹太



体育祭を振り返って，私は3年生が中心とはなるものの，2年生が1年生に一生懸命に教えようとする姿，また1年生がそれについていこうとする姿が印象的でした。本当に全員が主役になったのではないかと思います。

赤団の明るさ，笑顔，力強さなど，どれも最高のものです。これから団で活動する機会は少ないかもしれないけど，いずれにせよ何事も自分たちらしくしていきたいです

赤団団長 3年 道端 薫子

今年度は，『保護者と生徒の全員がつながり，みんなで盛り上げる体育祭にしたい』という育友会の方々の思いから，「親子フレンドリー継走」という競技を行いました。

親をおんぶする生徒，仮装する親子，二人三脚をする親子とさまざまな工夫をしながら楽しい時間を過ごすことができました。

また，保護者の方々には，コロナウィルス感染症予防のための消毒や後片付けなどのご協力をいただきました。

どうもありがとうございました。



9月21日に浦野 博充さん綾菜さんご夫妻と娘さんをお迎えして、キャリア講演会を行いました。みんなで円になって座り対話することで、三崎で生きる浦野さんご夫婦の考えを聞き、生きること、成長することについて考えました。

浦野さんの「夢を探す夢を探してほしい」という言葉に心を打たれました。ぼくは今、明確な夢がありません。でも、浦野さんの話を聞いて、夢を探す夢の探し方を知りました。これまでのぼくは常に目の前に物事だけを見て、どうすればよいか判断していたので、自分の未来を考えることができていませんでした。なので、ある程度先のことを考えておいて未来についても考えられるようにしたいと思います。

3年 泉 漣太



浦野さんの「夢はあってもなくても良いけど探し続ける」という言葉が一番心に残りました。最初は夢をもつことによって、未来のことを考えることができると思っていたけど、夢がなくても、夢を探すために未来のことを考えることができるなと思いました。また、進学や進路については、自分自身で考えて、自分でしっかりと決めたいと思います。自分で決めることで未来を楽しむことができるので、自分で決めることは大切だと思います。大人になっても夢を探している浦野さんみたいな人生を送りたいと思いました。

3年 前田 和音



10月の行事予定

1日(金)	英語検定
2日(土)	全能登新人野球大会(珠洲市営球場)
3日(日)	県相撲新人大会(県立武道館) 3年生学年行事
5日(火)	トキ学習会(1年生, みさき小)
8日(金)	狂言教室(ラポルトすず)
9日(木)	全能登新人テニス大会(和倉)
10日(金)	
11日(月)	オルカブラス演奏会(午後)
14日(木)	修学旅行(3年生)・遠足(1・2年生)
15日(金)	修学旅行(3年生)
16日(土)	全能登新人バスケットボール大会
17日(日)	(輪島サンアリーナ)
21日(木)	中間テスト
22日(金)	
24日(日)	青年福祉委員会主催 中学生グラウンドゴルフ大会



ご芳志ありがとうございます

学校評議員

川上直美さんより 『スポーツ飲料』

体育祭で、十分な水分補給ができました。

畠田さん(細屋)より 『メロン』

前田さん(内方)より 『梨』

池端さん(寺家)より 『ブロッコリー』

給食の食材としておいしくいただきました。

部活動 新チーム始動!

新チーム3年生の引退から2か月の間、2年生を中心とした新チームも、メンバーで支え合い練習に励んできました。去る9月11日(土)・12日(日)に、奥能登新人大会が開催され、野球部(三崎・輪島中合同チーム)が3位に入賞し、県大会への切符を手に入れました。どのチームも新チームとなつての初戦で緊張したようですね。試合で経験した悔しさや得た課題は、全力でプレーをした証です。



【野球部】

野球部は「最後まで全力で楽しんでプレー」を目標にしています。奥能登新人大会では、輪島中学校野球部の1年生5人を加えたチームで県大会出場権を勝ちとることができました。しかし、負けているときや大事な場面での声かけがまだまだできていないので、普段の練習から声を出して、良い雰囲気を作れるようにしたいです。

2年 畠田 煌心

【バスケットボール部】

キャプテンとなり、練習や試合を経験する中で、今まで3年生の助けがあつて動いていたのだと実感しています。そんな中でも今回の大会では、各自がしっかりと役割を果たせたと思います。チームでは、一戦でも多く勝つために、みんなで切磋琢磨しようと思います。全能登大会では、今回の反省点を改善して、みんなが万全の状態で試合に臨めるようにしたいです

2年 権元 沙耶

【相撲部】

相撲部の目標は「全力相撲」です。しかし、奥能登大会では「全力相撲」ができませんでした。次の県大会では、全力でぶつかって、優勝したいです。練習では、自分の体調を考えて、無理せずできるだけがんばりたいです。

1年 干場 湧仁

【ソフトテニス部】

奥能登新人大会では、それぞれのペアが悔しい思いをしたと同時に、確かな手ごたえを感じました。私はその悔しさをばねに、キャプテンとして日頃の練習の質をもっと上げていきたいと思っています。全能登新人大会では、良い成績が残せるように頑張ります。

2年 谷内 未華子

弁護士によるいじめ防止教室

9月15日(水)に、弁護士の堀江重尊さんをお招きし、いじめ防止教室を行いました。生徒たちは、弁護士という職業は何となく知っているけれど、実際に弁護士の方とお会いしたのは初めてということで、最初は少し緊張した面持ちでした。しかし、しっかりと自分の意見を述べたり質問したりといじめについて考えることができました。



いじめられている人がいたときは、いじめる人や見ている人にはならず、いじめられている人に声をかけてあげられる人になりたいです。「味方だよ」と言っ
て声をかけることで心を楽
にしてあげたいです。

1年生

いじめられっ子はもちろん
だけど、いじめっ子も将来に
影響が出たり、引きずること
があることが分かったし、取
り返しのつかないことになる
こともあると分かった。改め
ていじめは良くないと感じた。

2年生

自分が悪いと思って発してい
ない何気ない一言でも、相手
からすると「嫌だな…」と思
うこともあると聞いて、いく
ら仲の良い友達でも発言に
は気をつけようと思いました。
また、いじめを見たときに、
ただ見ていだけで、何もし
ないのではなくて、行動を起
こすことが大切だと思いました。

3年生